

令和2年度 学校経営の概要

男鹿市立脇本第一小学校

1 基本方針

- (1) 教育基本法に基づき、学習指導要領の趣旨や県・市の学校教育の指針を基調とし、変化の激しい社会を心豊かにたくましく生き抜くための資質・能力を培う。
- (2) 子どもや地域の実態を踏まえ、教職員の創意と工夫、信頼と協働のもとに、「すべては子どものために」をモットーに学校教育目標の具現を目指した教育活動を展開する。

2 学校教育目標

心豊かに、夢に向かって生きようとする子どもの育成

目指す子どもの姿 ※和気意知→わきいち

- 和合協力（思いやりや奉仕の心を持ち、共に助け合う子ども）
- 気力体力（健康で生き生きと活動する子ども）
- 意志強固（粘り強く最後までやり抜く子ども）
- 知識探求（進んで学び、深く考える子ども）

目指す学校の姿

- 子どもと教職員が輝き、明るく、活力のある学校
- 心を通わせ、子ども一人一人が生き生きと活躍する学校
- 子どもや家庭、地域との絆で結ばれた地域とともにある学校

目指す教職員の姿

- 使命感と責任感を持ち、自己研鑽に励み、協働する教職員
- 子ども一人一人を大切にし、子どもの可能性を見付け、伸ばす教職員
- 子どもや家庭、地域から信頼され、期待に応える教職員

3 経営の重点

確かな学力の育成	豊かな人間性の育成	たくましい心と体の育成	教職員の研修の充実
<p>◎学び合う楽しさを実現する教育活動の充実</p> <p>①主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探究的な学習スタイルの展開 ・豊かな言語活動と読書活動の充実 ・学校での学びと連動した家庭学習の充実 <p>②IT・少人数学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学年の算数科 ・上学年の国語科 <p>③教育専門監を活用した授業づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語教育 ・算数科教育 	<p>◎豊かな心を育てる教育活動の充実</p> <p>①豊かな心を育てる道徳教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るいあいさつと思いやりの心の醸成 ・道徳科を要とした道徳教育の推進 <p>②ふるさと教育に基づくキャリア教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育資源を活用した体験活動の推進 ・自己を見つめ、夢を育む教育活動の推進 <p>③人間関係づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異学年交流活動、学習の充実 ・各種集会活動の充実 	<p>◎心通う生徒指導と健康で安全な生活を実現する教育活動の充実</p> <p>①一人一人のよさを生かした学年・学級経営の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居場所、絆づくりの推進 ・生徒指導の三機能を踏まえた積極的な生徒指導 ・確かな児童理解と教育相談の推進 <p>②心身の健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健教育と食育の充実 ・運動習慣と体力づくりの日常化 <p>③「自分の命は自分で守る」安全教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全教育活動と防災教育活動の推進 	<p>◎校内研修と連携による研修の充実</p> <p>①協働による校内研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科等の指導法に関わる研修 ・道徳科の授業を見合う会の実施 ・特別支援教育に関する研修 <p>②連携による研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県市連携に係る研修 ・小・中連携…授業参観 ・県学力向上フォーラム等を生かした研修
<p>新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動の推進</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組への共通理解・共通実践(子どもの健康・安全、学びの保障、心のケア等)</p>			

地域とともにある学校…コミュニティ・スクール(CS)の取組を踏まえた学校経営の推進

- ①CS企画委員会が中心となり、地域教育力を生かした教育活動の推進
 - ・各種プロジェクトの推進
 - ・地域を題材にしたふるさと教育、キャリア教育の推進
 - ・各教科等における地域の施設や人材の有効活用
 - ・地域を元気にする活動の推進
- ②PDCAサイクルを機能させた学校評価を生かした学校運営の活性化
- ③みんなの登校日の公開と学校行事への参加の呼びかけ
- ④学校報や学年だより、学校ホームページによる家庭や地域への情報発信